

令和5年度

事業報告書

自：令和5年 4月 1日

至：令和6年 3月31日

社会福祉法人あおい会

社会福祉法人あおい会

令和5年度事業報告書

令和5年度にあっては、外部研修や会議等、多くが対面形式で開催されることとなり、あおい会の理事会及び評議員会についてもお集まりいただいた皆様と顔を合わせながらご意見をうかがうことが叶い、嬉しく思っております。

こうして本会の事業や運営が正常化に向かうにつれ、課題がより鮮明に映し出された一年であったと考えます。

令和6年度計画は、今回ご報告致します令和5年度事業報告の状況に基づき、具体的な取り組みを増やし、随時最適な形で進めていけるよう努めてまいります。

【令和5年度計画進捗に基づく報告につきまして】

① 綿密な情報共有

毎月、管理者会議において各事業の収支状況と運営状況を共有し、法人として取り組む課題について、拠点区分を越えた意見交換を行って参りました。

本会が多くの事業を手掛ける利点を活かし、多角的な視点から今後の展開を検討しております。

コア職員同士の交流を定期的に確保する場を設定することは達成できておりませんが、事業運営上必要な拠点間の繋がりの中で少しずつ柔軟に接点を持つことができている面も感じており、交流を促す土壌作りは達成可能であると考えています。

② 意識改革と支援力向上

職場風土の改善を目指し、各事業における懸念や問題点の抽出を聞き取りにより実施し、法人本部として対応の発信を行っています。

管理者会議の中で方向性と考え方を確認し、事業所の運営方針として取り組みを行ってもらっています。

③ 法人内部研修構築

法人内部研修については実行には至っていませんが、法人理念や本会の支援の在り方を浸透させていく手段として有効だと考え、研修内容の構築を続けています。

実施にあたりネックとなる日程調整や各事業所での人員の問題など、クリアすべきハードルについて、検討しています。

④ 広報と情報収集

周辺他法人の事業所と関わりを持った際には、現在の利用状況や提供する支援について適宜説明を行っています。

また、①と重複致しますが、現場レベルでの情報共有に柔軟性がもたらされつつある中で、情報を伝えることと受け取ることの重要性が再認識されてきていると考えます。

多機関が関わりながらの支援ネットワーク構築も並行して進めることができ、今後より一層注力して参ります。

社会福祉法人あおい会
理事長 土井 邦夫

令和5年度事業報告

あおい学園

1. 定員と現員 (R5年度末)

定員 30名 現員 36名
利用延べ人数 7,046名
開園日数 235日

2. 入園児・卒園児数

入園児 10名 (R5年4月) ・ 1名 (R5年5月) ・ 1名 (R5年6月)
2名 (R5年7月) ・ 1名 (R5年9月) ・ 1名 (R5年11月)
1名 (R5年12月)
卒園児 11名 (R6年3月) 転園児 2名 (R6年3月)・

3. 月別在園児数 (契約者数)

4月～29名 ・ 5月～30名 ・ 6月～31名 ・ 7月～33名 ・ 9月～34名
11月～35名 ・ 12月～36名

4. 年齢別園児数 (R5年度末)

1才	2才	3才	4才	5才	6才
0名	0名	9名	5名	11名	11名

5. 障害程度 (R4年度末)

療育手帳	A1 0名	A2 3名	B1 10名	B2 8名	計 21名
------	-------	-------	--------	-------	-------

6. 住所内訳 (R5年度末)

和歌山市	36名
------	-----

7. 療育支援

発達に遅れのある就学前の幼児が、毎日通園して集団生活を通じて障害を克服して、できるかぎり社会生活に適応できるよう、療育支援を行い未発達の諸機能の発達促進に努めました。

長引くコロナ禍において、十分な感染対策を講じ、支援の継続を行いました。

8. 保健衛生

耳鼻科検診	6月20日
内科検診	5月30日、2月27日
歯科検診	6月22日、1月17日
検尿	2月6日・2月7日

9. 年間行事

4月	4/6 前期支援始まり	入園式
5月	親子遠足	児童福祉週間プレゼント（県障害福祉課来園） 保護者会総会
6月	母親教室（就学のお話）	保護者会見学（和大付属特別支援学校・県立紀北支援学校・さくら支援学校・コスモス支援学校） 内科検診 耳鼻科検診 歯科検診
7月	あおい夏祭り・七夕祭り（2部制で実施）	自由参観 母親教室（あさも園見学）
8月	プールあそび（園庭）	夏休み（8/13～8/15）
9月	母親教室（卒園児保護者懇話）	個人懇談会 消防訓練 9/30 前期終了
10月	10/1 後期支援始まり	親子運動会 母親教室（発達障害専門医招致） 消火訓練
11月	自由参観	親子遠足（片男波公園）
12月	親子クリスマス会（2部制で実施）	冬休み（12/29～1/4）
1月	1/5 支援始まり	親子制作教室 歯科検診
2月	節分行事	内科健診 日曜参観
3月	ひなまつり行事	個人懇談会 お別れ遠足（海南市わんぱく公園） 卒園式 新入園児1日体験通園 3/31 後期終了
その他	毎月1回	：身体測定・避難訓練・誕生日会・作業療法支援・音楽療法支援・絵本読み聞かせの会 随時：園外保育（市内の公園・郵便局・和歌山城・秋葉山）

10. 職員研修

人権・虐待・安全管理について等内部研修を実施しました。

11. 園児募集

和歌山市役所や市保健センターを通じて園児募集を行い定員を確保しました。

12. 園児の防災対策

随時避難訓練を行っています。

令和5年度 事業報告書

社会福祉法人あおい会 あさも園

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の類型が5月に5類に移行したのを受けて、6月から外出行事及び配達・外部販売等の再開でコロナ禍から徐々に平常の園生活を取り戻してまいりました。

しかしながら類型が移行しても感染症自身には変化はないので、引き続き感染予防マニュアルに則り感染対策を実施しながら、あおい会経営理念である「人が生き生きと楽しい生活を送るお手伝いをする」に基づいて、利用者さん本位の質の高いサービスの提供に努め、自立と社会参加の促進を目指し、利用者さんの意思決定に配慮した支援を行うと共に個々に応じた日中活動の提供と、取り組みを展開してきました。コロナ感染に関しては、時折感染者の発生もありましたが、何れも単発で感染拡大に至ることはございませんでした。

また、「権利擁護」と「災害対策・安全管理」の徹底を掲げ、各委員会を中心として運営して参りました。

1. 事業内容

◇生活介護事業 (利用者数：27名)

利用者さんの日常生活の自立に必要な支援(食事・排泄・整容・着脱衣等)の提供、また創作活動(軽運動・手話ソング・音楽鑑賞・創作・ビデオ鑑賞等及び生産活動(スポンジの袋詰め作業等)の機会を提供しました。そして外部講師を招いてのクラブ活動(お花・フラダンス・太鼓・ピアノ演奏等)についても再開し、コロナウイルス感染対策のもと豊かな生活が送れるよう支援して参りました。

◇就労継続支援B型事業 (利用者数：23名)

やりがいを感じながら生産活動のできる内容(クッキー製造作業・スポンジの袋詰め作業)のものを提供し、生産する喜びとともに就労意欲の向上に努め、作業に自信と誇りが持てるようコロナウイルス感染対策のもと支援して参りました。

そしてクッキー作業においては、コロナ感染症の影響で中断されていた各種の販売イベントも再開されることで、活気にもつながり販売の実績向上につながりました。

2. 人権擁護・虐待防止対策

人権擁護推進・虐待防止委員会により、定期的な会議(二カ月に一回)を開催、権利擁護と虐待の防止に向けての研究・討議を行ないました。

さらに、人権擁護・虐待防止に関する職員の知識・技術の向上を図るため、計画的な職員の外部研修参加及び伝達研修と内部研修の充実を図りました。

また、職員の権利侵害に関する自己点検を行うことで、職員個々の人権に対する意識の向上、対応策等について検討して参りました。

3. 地域との交流

紀伊地域の文化祭“紀伊文化まつり”や紀伊小学校児童の登下校の見守り隊に従事し安心安全な街づくりに寄与し、また施設周辺の清掃活動などを実施したり5月には水路清掃に協力して地域とのつながりを大切にした取り組みを行いました。

4. 実習生の受け入れ

地域貢献・地域交流の一環として、また、社会に開かれた事業所として、中学校・支援学校生徒の職場実習、看護学校や福祉専門学校学生の福祉現場実習などの受け入れ等積極的に実習生を受け入れて参りました。

5. 非常災害の予防と安全確保

毎月消防訓練・避難訓練(火災・地震・防犯)・不審者対応訓練を実施し、防災対策と利用者・職員の安全確保に努めました。

災害対策・安全管理対策推進委員会により、定期的な会議(二カ月に一回)を開催、災害対策・安全管理について研究討議・実践を行ってきました。

南海トラフ地震等の備えについては、県の危機管理・消防課による助言も参考にし、給食委託事業者と災害時の食料確保についての話し合いを行い、保存食に加えて米・根菜類・インスタント食品の備蓄を行っております。食料品以外の備え等の安全対策についても継続して取り組んで参ります。

また社会福祉施設は災害・感染症拡大等の非常時においても、「事業継続が求められる事業所」に位置づけられることから、損害を最小限に抑え事業の継続や早期復旧を図るための「事業継続計画書（BCP）」を作成し備えています。

6. 職員の資質の向上

各種研修会に参加、伝達研修等内部研修を実施し、職員の知識・技術の向上に努めて参りました。

7. 年間行事等

令和5年度

日 時	行 事 等
4月	お花見会 〔コロナ禍のため府守神社にお花見の後お花見弁当〕
5月31日	保護者会総会（和歌山市北コミュニティセンター） 春季遠足〔コロナ禍のため中止〕
6月～9月 30日	グループ別希望外出（和歌山イオンへ飲食外出） 内科検診（塩崎医院院長）
10月20日	あさもレクリエーション祭り （子ども・女性・障害者相談センター体育館）
11月 2日 4日 15日 26日	日帰りバス旅行〔白浜アドベンチャーワールド〕 紀伊文化祭り （絵画・創作物展示） ともちかやっくんチャリティーコンサート来園 和歌山県ゆうあいスポーツフェスタ （ビッグホエール）
12月14日 20日 28日	内科検診（塩崎医院院長先生） クリスマス会 仕事納め
1月 5日 23日 26日	仕事始め 初詣（府守神社） ヒロ福田氏マジックショー来園 頑張ろうあさも！ピンゴ大会
3月10日	和歌山市社協祭り （和歌山市あいあいセンター／いあんいあん出店）

令和5年度太陽の丘事業報告書

(1) 施設の概要

- ① 所在地 和歌山県海南市上谷777-1
- ② 利用定員 生活介護：87名 短期入所(空床型)：6名
施設入所支援：70名
グループホームふあんふあん：8名
グループホームかつらぎ荘：4名
- ③ 居室構成 一人部屋(8) 二人部屋(7) 四人部屋(14) 計29室
- ④ 令和5年度の概要

* 太陽の丘は障害者総合福祉法サービス体系で、「全ては利用者さんのために」のスローガンのもと支援を提供しました。

令和5年度末の現在員は63名。

現在員内訳 男性34名【40】 女性29名【30】

※【】内通常人数

令和5年は基本的な感染対策を継続しながら事業を行っている。

退所/令和6年3月17日 男性1名

入所/令和6年3月18日 男性1名

/令和6年4月1日 男性1名

(2) 施設方針

施設方針「リスクマネジメントの充実で、大切な利用者さんを守って、がっちり信頼関係を築き、家族と利用者さんに安心を提供する」に則り、「利用者さんの生命・諸権利を保障」し、なおかつ一人一人の個性を尊重した利用者さんが安心・安全に生き生きと楽しい生活が送れる高品質で多様なサービスを提供し、施設らしさを感じさせない家庭的なサービス提供を行いました。

(3) 生活支援

「生活の場」としての衣食住の環境の充実を図ると共に、体幹機能のメソッドとして日常生活を利用者さん本人自ら営むこと。これら全てが体幹機能のメソッドとなるわけではありません。

衰えは利用者さんの高齢化のみによってもたらされるものではなく、日常生活がどのように過ごされるよう「生活の場」が形成されているかが要因として大きくなるか小さくなるかを左右します。生活の場は諸権利の保障の場と言い換えてもいいでしょう。

脅かされる安全性に配慮しつつ安全安心に生活を支える場の提供を行えるように取り組みました。

また日常生活に必要な基本的な習慣、身辺処理・清掃活動に取り組み、習慣・積み重ね支援で形成された生活によって社会生活への適応性を育成し、地域生活に通じる支援に取り組みました。

(4) 日中活動

〔花係〕

花係の所属利用者さんは、15名。

活動内容としては、空き缶・新聞紙等のリサイクル作業を主に行いました。そして個々の身体機能や能力に応じた運動レクリエーションとしてウォーキングに取り組み、怪我や廊下の予防に努め、各自にやりがい・生きがいを持ってもらう様な活動支援を提供しました。

※令和6年3月よりリサイクル用空き缶の保護者からの持ち込み協力を一時中断しています。

〔鳥係〕

鳥係の所属利用者さんは15名。

レクリエーションの一つとしてカラオケ、輪投げ、気分転換を図る創作(折り紙、描画、輪っか作り)、散歩も活動に取り入れて、心身を動かす機会もついています。その中で体力・気力を引き出し、健康維持・リフレッシュにもつながる活動に取り組みました。

〔宙係〕

宙係の所属利用者さんは、18名。

DVD鑑賞、棟内・屋外での軽運動及びレクリエーションを中心に行い、体力の維持に努めました。高齢化が進んできている中、怪我の予防等にもつながるので少しでも体を動かして体力の維持をして頂こうと積極的に取り組んで参りました。

〔海係〕

海係の所属利用者さんは、15名。

日頃の生活している中で、日常生活の動作をともに行い、今までとこれからを大事に、身体面及び精神面のケアに取り組んでいます。

(5) 余暇活動支援

余暇活動として、その人らしく生活を営むためには、さまざまな人との関わりを育て深める必要があると思います。施設に閉じこもったままではなく、社会に出てたくさんの方の刺激を受けて頂けるサービスの提供をしております。

(6) 買物外出・パーソナルプランについて

これまで多くの利用者さんに外出の機会を提供させて頂くこと念頭に取組んで参りました。引き続き基本的感染対策を継続しながら、買物を外出を再開しました。

(7) 看護係

検診関連として年に一回歯科検診を6月に実施。令和6年3月に健康診断・血液検査・胸部レントゲン・尿検査を実施しました。また11月には、インフルエンザの予防接種(11月)を実施しました。日常的には感染予防として、皆さんに手洗いうがいの励行を実施しています。

通院についてですが、厚生病院の神経科・内科・外科・整形外科・眼科・泌尿器科、さいとう耳鼻科、吉村皮膚科・宮本病院・和歌浦病院・井内歯科に各種の通院を実施しました。肺炎等での入院がありました。

理美容につきましては、男女隔月1回実施しております。

(8) 権利擁護会議

平成29年より内部研修、行き過ぎた支援(虐待)について年3回行いました。利用者さんは生活者であり、本人が日々出会う物事、人との関係を尊重した上での支援への取り組み。行き過ぎた支援、それは支援だろうかと職員同士思い考えられる時間共有をテーマにすえています。

義務化・従業者への研修実施・虐待防止のための対策を検討する委員会として虐待防止委員会を設置とともに、委員会での検討結果を従業者に周知徹底する・虐待の防止等のための責任者の設置、虐待防止委員会に求められる役割、虐待の未然防止や虐待事案発生時の検証や再発防止策等に向け進めております。

(9) 年間行事

家族の方々と楽しいひと時を過ごし、交流を深め家族のきずなを確認することと併せ地域の方々との交流を目的に各種の行事を開催しております。

基本的な感染予防を継続しながら年間行事を行っています。保護者の方にも参加いただき、楽しめる行事を利用者さん、職員で行いました。

(10) 食生活

栄養面だけではなく雰囲気・献立・盛り付け・食器・食事マナーなどに配慮し、月に数回メニューを複数用意し食事選択の自由も考えた食事を提供しました。

また平日の昼食時には、開始時間を調整し 出来立ての副食を温かいうちに味わってもらえる食事を提供しました。

給食会議を開催し、食事の形態に関わる協議を行い、豊かで潤いのある食事の向上に取り組みました。

おやつは例年数回と決まっております。

(11) 防災管理体制

太陽の丘防災計画に則り次の各種訓練を実施し、利用者さん・職員の火災・自然災害に対する意識向上をめざし防災対策の充実強化に取り組みました。

訓練内容／避難訓練(1回／月)

総合防災訓練(中止：海南市消防署員指導)

普通救命講習(中止：海南市消防署員指導)

防災設備器具の、維持点検の実施。(令和5年3月)

以上

療育センター A O I 事業内容		
もなみ・リアン（従たる事業所） 能型	生活介護事業	多機能型
もなみ	就労継続支援 B 型事業	
エトワル 型	児童発達支援事業所	多機能型
	放課後等デイサービス事業	
療育センター A O I	相談支援事業	
相談支援事業所	（一般相談支援・障害児相談支援・特定相談支援）	

令和 5 年度 療育センター A O I 事業報告

『利用者、保護者の方が、「明日も行こう」と思って頂ける事業所』になるよう、一人一人の思いにしっかり耳を傾け、利用者さんの体調、健康状態に配慮し、個別支援計画に沿って充実した活動が提供できる様、取り組みました。

《コロナ対応について》

5 月に新型コロナウイルス感染症が 2 類から 5 類への移行により、あおい

会としての対応も緩和することが決定され、今まで制限されていた活動内容も徐々にですが幅を広げることができ利用者さんにも飲んで頂くことが出来ました。但し、リアンについては基礎疾患をお持ちの方も多く居られることから、以前の対応（濃厚接触者対応等）を残しつつ利用や活動に若干制限を強化した形で対応させて頂いています。

《行事について》

コロナ禍で色々出来なかった行事、ゆうあいスポーツフェスタや外食、カラオケや食事会といったことが出来るようになり、皆さんに楽しんで頂く内容が提供できました。

《防災について》

令和5年6月2日（金）、線状降水帯が発生し大雨となり、海南市などにおいては洪水、土砂災害など大きな災害が発生しました。

大雨警報や土砂災害警戒レベル3→4が発令され、避難場所への避難、保護者への連絡から引き継ぎ、事業所の閉所対応など、マニュアルに沿った対応を取ることとなる等ありましたが、大事に至らず良かったです。

日頃、訓練を行うことで、常にイメージしておくことが大切である

ことが再認識しました。

《各種委員会、防犯訓練、研修会、各事業総括と計画》

令和6年2月3日(土)に毎年実施しているセンター全職員出席による研修・各会議を実施。

午前中、各委員会の定期会議を実施。**虐待防止委員会**にて、事前に職員に対し虐待防止チェックリスト・職業性ストレス簡易調査を実施した内容について評価。**感染症防止委員会**にてコロナ対策、ノロウイルスなどの対応、更に感染BCP(業務継続計画)の内容について、また**非常災害対策推進**にて災害BCPの内容について話し合う。**身体拘束適正委員会**にては現状報告、など各委員会を開催。(委員以外の職員は施設清掃)

委員会終了後、職員全員にて**不審者対応訓練**を実施(防犯訓練動画視聴・さす股を使用しての訓練)。

午後より各事業の令和5年度の総括と令和6年度の年間計画会議を実施、後半に各委員会会議及び各事業会議の内容を共有のため各事業代表にて報告。その後、「権利擁護」内部研修会として、療育センターAOI相談員に「障害のある人の権利擁護と虐待防止について」で講演してもらって、職員一人一人の人権、虐待防止に関する知識、技術の向

上を図るりました。

《地域連携について》

地域連携を進めていく必要性がある中、自立支援協議会に積極的に参加し、行政や関係機関と連携を図り、地域福祉の貢献に努めました。

また、海南市より生活支援体制整備事業推進の委託を受けている海南市社会福祉協議会さんに協力していくことを申し合わせ致しました。

《各事業総括》

☆もなみ（生活介護） 定員15名（来年度は定員を14名に変更予定）

契約利用者19名（R5年3月末現在） 平均利用者数14.4人 平均障害程度区分4.81

サービス管理責任者1名（常勤兼務） 生活支援員4名（常勤専従） 看護師1名（リアンと兼務）

当事業は障害程度区分5・6の方の利用が68%と重度の方の利用割合が多く、障害による特性も様々であることから対応に苦慮する場面が多々あります。が、そんな中、利用者さんの見通しがつくように、絵や写真等を使つての視覚的配慮、また利用者さん同士の距離を保つ（席替えやパーテーション利用、職員の配置）配慮など、利用者さん1人1人に安心して過ごして頂ける空間にと配慮することで、行事や生産活動（ブラシ内職作業）、余暇活動など楽しんで過ごして頂くことが出来ました。

さらに今年度は新型コロナウイルス感染症も2類から5類になり、感染に注意しながらも、外出や集団活動の幅を少しずつ広げることが出来ました。

利用者の利用状況については、今までもなみ就労に在籍していた利用者2名が生活介護に異動してくれましたのですが、もなみを利用して下さっていたグループホームそれいゆの2名が太陽の丘生活介護の利用に、また年度末に1名が他事業所への入所となる等、3名が契約終了となったことから、年度末時点で契約利用者は1名減となっています。

作業工賃：一人当たり月額平均350円（個人最高平均額784円）を支払っています。

す。

※令和5年度年間実施行事等は別紙をご覧ください。

☆リアン（重症心身障害者受け入れに特化した、もなみ生活介護の従たる事業所） 定員6名

契約利用者10名（R5年3月末現在） 平均利用者数4.6人 平均障害程度区分6.00

サービス管理責任者1名（常勤兼務） 看護師2名（常勤専従・1名はもなみ生活と兼務）

生活支援員1名（常勤専従1名）

今年度末の3月に高等部を卒業された1名と契約。10名と契約し利用して頂いています。

当事業を利用されている方は、主に、重度の身体・知的の障害をお持ちの方となり、医療ケアが必要な方も対象に受け入れる事業であるため、常に表情や体調の変化に配慮に心がけました。特に新型コロナウイルスに関しては基礎疾患をお持ちの方が多いことから、緩和された対応について、濃厚接触者の扱い、また体調に少しでも異変があれば休んでいただく等、厳しめの対応を取らせて頂き協力して頂きました。

活動においても、新型コロナウイルス感染症感染対策をきちんと取りながら、スヌーズレンの理念を参考にした感覚刺激（エアートランポリン、アロマセラピー、光彩刺激等）、散歩、創作活動、ゲーム、また、季節感ある行事や調理しそれを食し体験する等、充実した日々を過ごして頂けるよう取り組みました。

※令和5年度年間実施行事等は別紙をご覧ください。

☆もなみ（就労継続支援B型） 定員10名

契約利用者11名（R5年3月末現在） 平均利用者数9.0人 障害年金1級受給者割合54%

サービス管理責任者1名（常勤兼務） 職業指導員1名（常勤専従）

生活支援員2名（常勤専従1名 非常勤専従1名） 目標工賃達成指導員1名（常勤専従）

5月に1名の実習を受け、翌月より契約となるも、2名の利用者さんが、もなみ生活介護に移られたため、現在の契約者は11名で昨年度より1名減っています。

見学者2名、実習者（高3）2名、親子体験（中3・父）で1名をそれぞれ受け入れています。

生産活動はクッキー（製造・販売）事業、雑貨（内職）事業を実施、令和5年度の目標工賃は5,700円とし、一人当たりの平均工賃は、令和5年度は6,275円とイベントでのクッキー販売などが出来るようになるなどで若干収入が増え、目標工賃はクリアできましたが全国の平均工賃（17,031円）には、まだまだ遠く及んでいない状況です。が、上記にあるように当事業所は重度の方の利用が多く、障害年金受給者割合が50%を超えていることで、重度支援体制加算Ⅰを算定できているとともに、重度の障害をお持ちの方にとっての日中活動（就労）の機会を提供することと、安心して過ごせる居場所となることをも目指していて、保護者や利用者の皆さんに評価して頂いています。

その他の活動においては、5月にコロナウイルス感染症が2類から5類に緩和された

ことで、感染に気を付けながら、利用者の交流や気分転換を兼ねての夕食やゆうあいフェスタへの参加などが出来るようになり、皆さんが食べたいものを“テイクアウトしてたり、外食先や内容を決めたりすることで、“次は何を食べようか”、“次はどの店にしようか”ととても楽しみにされていました。

※令和5年度年間実施行事等は別紙をご覧ください。

☆エトワル（児童発達支援・放課後等デイサービス） 定員10名

契約利用児19名（R5年3月末現在） 平均利用者数9.0人

児童発達支援管理責任者1名(常勤専従) 保育士2名(常勤専従)

児童指導員2名(常勤専従1名 常勤兼務1名)

運営時間 (10:00~18:00) 長期休暇中(9:00~17:00)

3月末で特別支援学校卒業生が2名で、小学部1年生から12年間エトワルを利用して下さいました。3月の末ギリギリまで利用して下さいています。4月からは新たに特別支援学校商学部1年生児童が契約して頂いています。

児童(子供)という事と障害特性も様々で動きも激しく、日頃から安全面での配慮を一番に考えながら活動を行っています。今年度も事故なく楽しく活動に取り組んで頂くことが出来ました。

新型コロナウイルス感染症については第5類となりましたが、引き続き感染予防対策を講じながら事業展開をしてきました。ウオーキングやクッキング、制作活動も以前の内容に少しずつ戻し、夏季にはプールでの水遊びを楽しんでもらうなど、集団での取り組みを中心にしながら個々に合わせた対応と発達支援、療育支援を実施しました。

保護者によるエトワルについてのアンケート調査を実施させて頂き、ホームページにアップしています。

令和6年4月からは、利用時間について、保護者の就労や家族の都合に出来るだけ添えるように、運営時間を超えての利用も実施することとしています。

※令和5年度年間実施行事等は別紙をご覧ください。

☆療育センターAOI（一般相談支援・障害児相談支援・特定相談支援）

現在、相談支援専門員5名体制で本事業を進めています。相談支援事業所として地域での障害児・者(家族等を含む)からの様々な相談を受けていくなか、それぞれの「悩み」や「生きづらさ」を丁寧に受け止め、福祉サービス利用へ向けた調整支援、医療的支援等における通院同行や各制度利用へむけた申請の代行等を行ってきました。その上で海南市・紀美野町から「委託相談支援事業」を受託しており、海草圏域における困難事例へも対応しております。また「誰もが住みやすい地域づくりの実現」へむけ、行政機関や医療機関等と連携し、自立支援協議会運営等にて「研修企画」や「他事業所が行う特定相談困難ケースの協働支援等」を展開しています。このため相談件数は年々増加傾向にあり「サービス等利用計画とモニタリング作成業務」は年間753件、委託相談に関しては年間

(延べ) 1, 4 2 7 件と多くの相談を受けました。令和 6 年度も相談支援事業所がハブ役となり、各事業所と連携し「利用者さん一人一人の想い」にしっかり耳を傾け、充実した相談支援をおこなって参ります。

令和5年度 もなみ・リアン・エトワール年間実施行事・活動内容

別紙

月	もなみ生活介護	もなみ就業継続支援B型	リアン	エトワール
5月	避難訓練 4日 花鳥(ウオーキング)センター中庭控 4日 避難訓練 7日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クッキング(ベビーカステラ) 24日 避難訓練 28日 クッキング(綿菓子) 25日、26日	買物(もなみクッキー) 4日 外出(平池緑地) 5日 お楽しみランチ(カツヤ) 6日 クッキング(ポップコーン) 7日 クッキング(ピザトースト) 17日
	お楽しみおやつ(ずぼら焼き) 15日 避難訓練 15日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	避難訓練(土砂災害) 24日 お楽しみカフェ(ずぼら焼き) 22日 重里Dr. 診察 7日 避難訓練 16日	外出(自然博物館) 7日 買物(紀三井寺競技場ジュース) 20日 防災避難訓練(黒江コミュニティセンター) 19日 クッキング(焼きそば) 28日 午後はセンター各事業所閉所 2日
6月	通報・火災避難訓練 12日、19日 線状降水帯が発生 大雨による土砂災害警戒情報レベル3→4が発令 防災センターに避難(AM) 3日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	七夕会 7日 買物(ラムー・ツルハドラッグ) 21日 クッキング(プリンアラモード) 18日	買物(シャトレーゼ) 11日、25日、26日 (自販機) 20日 買物(セブンイレブン) 27日 クッキング(そうめん) 19日 外出(電車で和歌山駅へ→ミズド・サイチリヤ) 26日
	避難訓練 8日	見学1名	夏祭り 17日、18日、21日、22日	買物(ミスド) 2日 (デリーーストア) 8日 (ツルハドラッグ) 14日 買物(カワのパン) 9日 (オークワ) 16日 (マクドナルド) 28日 クッキング(スポンジケーキ) 2日 (たご焼き) 16日 (プリン) 30日 お楽しみランチ(玉将) 10日 (GoCo煮番屋) 22日 お楽しみランチ(玉将) 10日 (GoCo煮番屋) 22日 午後15時閉所とする
7月	haturei おやつカフェ(トマオニ) 20日、24日、26日、27日 実習1名受け入れ(紀北 ") 3日 温山荘クッキー販売 15日 避難訓練 7日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	お月見会 30日 遠足(和歌山城動物園) 4日、5日 避難訓練 30日	クッキング(ポテト、ナゲット) 13日 買物(ススキ せんけいえん) 27日
	かき氷をつかって食べて楽しむ会 22日 避難訓練 8日	見学1名	運動会 2日、13日、14日	クッキング(卵せんべい) 11日 外出(自然博物館) 18日 ハロウィンパーティー 25日 クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
8月	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日
	カレーパーティー(中庭)星食 20日 避難訓練 10日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	外出(玉津島神社初詣) 5日 買物(もなみクッキー) 6日 クッキング(餃子) 17日 外出(紀三井寺遊歩道) 18日 豆まき 2日
9月	紅葉狩り(ドライブ) 10日 実習1名受け入れ(紀北 ") 9日、10日 海南市人権フェスタクッキー販売 11日 就労部会自主製食品評会(販売) 21日 ゆうあいスポーツフェスタ(ビッグホール) 26日 避難訓練 7日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	運動会 2日、13日、14日	クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日
10月	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	運動会 2日、13日、14日	クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日
11月	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	運動会 2日、13日、14日	クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日
12月	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	運動会 2日、13日、14日	クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日
1月	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	運動会 2日、13日、14日	クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日
2月	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	運動会 2日、13日、14日	クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日
3月	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	運動会 2日、13日、14日	クッキング(お好み焼き) 8日 外出(楠本神社) 15日
	お楽しみランチ(びっくりんキー) 20日、21日、25日、27日、28日、10/1日 避難訓練 12日	海南医療センター販売月 30日、31日 実習受け入れ 9日	クリスマス会 20日 クリスマスカフェ 20日、25日 歳忘れ大会 26日、27日、28日 火災・津波避難訓練 4日 冬期休業 28日～1月4日	クッキング(シチュー) 20日 (プリン) 28日 お楽しみランチ(ガスト) 25日 クリスマスパーティー 25日 外出(東公園) 22日買物(セイムス) 27日